

●同志社大学サッカー部ボランティアの応援があり 12、13、14日 木津川堤防の集草作業を実施

12日の初日は最北端の八幡市から集草作業を始めることにしていますのでハンマーモアに集草機をつけ、かき集めました。ここは傾斜がハンマーモアで走行できるので転倒防止のガイド車輪を使って集めることが可能になりました。これを使用できるのは3~4箇所です。これによってかき集められた刈草を運搬袋に詰め込むことになるので作業効率がかかどることになるのです。この集草機の力は抜群なのですが斜面角度のきついところはレーキでのかき集めになって作業がきつくなります。管理地の約半分以上が人力で作業面積になっていますので苦勞をしました。出来るだけ多くの人で行えば、軽い作業量になりますので少しでも手伝っていただきたいのが本音です。少しでも集草作業が能率よく進めるために奮闘していただきました。本当にご苦勞様でした。



●冬の昆虫観察会 12月16日(土) 10時から開催 現在参加予定の方が少ないので是非参加の申し込みをお願いします。

何とかオオムラサキの幼虫を発見したいと担当者は里山農園観察棟を訪れて準備をしていただいています。随分寒さも厳しくなって、樹上での暮らしから枯れ葉に向かって降りてきていると見込んで出かけていただいています。この6日には相変わらずゴマダラチョウの幼虫を発見され写真を送っていただきました。当日は名古屋から桜谷保之先生がお越し願えることになっていますので充実した内容になると期待しています。先生のご指導で標本箱を新調しましたので夏の観察会の昆虫が標本としてつくられるのではないかと思います。また里山農園の教育棟の観察に終わるのではなくて午後には新しい観察場所にも訪れる予定になっています。新しい生き物が見つけれられるかもしれませんね。とても楽しみです。



●フィランソロピー協会の係員の内田様から紹介をいただいた環境助成金の申請書の記入に今全力を傾注しています。昨年と一昨年はゆうちょ銀行からの助成金50万円ずつの交付をいただきました。随分と多くの活動の資金に使わせて頂きました。これも期限が2年間だったので次年度の資金をどのように工面するかと心配していましたら、紹介をいただきましたので少し心が休まりました。しかし、第三者の審査が行われ審査で承認されなければなりません。書類内容をしっかり整えての事ですからまだまだ安心するわけにはいかないのです。とりあえず篠原さんのすごい知恵をお借りして基本的な原案は練れました。これから要領よく分かりやすく、無駄を省き熱意が伝わるように書きまとめなければなりません。本番はこれからということになります。うまく作り上げられたら嬉しいのですが心配です。100万円が助成金の上限なのです。

●里山農園では玉ねぎの植付を9日に行いました。

この日は夜の放射現象から大変寒くなかなか厳しい中でも森島、大村、吉村、金田、小川、播川、木村さんなどのいつもの顔ぶれが揃って300本の植付を行いました。耕運して石灰を散布、買い求めた牛糞の散布も終え、畝をできるだけ高くして水はけ対策を取りました。これまでよりかなり畝は高くなり排水のための溝掘りを行ったので、環境条件はかなり改善されたのではないでしょう



か。温かくなつての雑草除去が決め手になります。見守りとお手伝いに力をお貸し下さい。お願いします。

●12月16日(土)15:00からは京田辺市社会福祉センター会議室で「第4回イタセンパラの復元を目指す会」が開催されます。

会場もセンターで一番広い150人の会場となっていますので、時間があればご参加をお願いします。内容は1年間の経過報告と特徴的な取り組みの補強報告、また大阪城北ワンドでの取組報告(綾史郎先生が出席可能との返答いただきました:大阪イタセンネットワークの会長)その他里山農園での活動などのお話が続き、皆さんからの質問の時間も計算していますので、こぞってご参加ください。里山のスタッフと先生方のお話が楽しみです。



●尾根筋ハイキングコースの年末清掃が12月10日に催されました。



この日に合わせて製作してきた「京田辺の最高峰へ登ろう 千鉢山311m」へのガイドブックをお届けしようと思いましたが、手はずに不備が出て折角の説明書が事務所に残ってしまいました。この日は東北などでは厳しい寒さが続き冷たい雨だそうでしたが、京田辺では暖かくて冬とは思えない天気でしたので、コースの清掃にはうってつけの天候で予定していた木津川の集草作業の予定が繰り延べになりましたので、毎年のメンバーの参加が実現して昨年と同規模の参加者21人でにぎやかに清掃作業(ごみ拾いと整備)を終えました。このコースには室町時代の石碑の他に、誰にでもわかる不整合地が地表に出ていますし、一面電柱が全く見当たらない棚田風景に出会って心を癒してくれる景色にもあります。登山口から竹藪の中を目印の赤い布を取り換えながら太田尾の交差点を超えて高船のバス停から

再び竹藪の中で最高峰(311m)を確認して不動明王座像を拝み笠上神社で昼食を取りました。午後からは三国境を確認します。そして家康が歩いたであろうといわれる穂谷からの出会いとの三差路を経て朱智神社に到着します。全コースは7kmですのでゆっくり歩いてみていただきたいお勧めのハイキングコースです。ガイドブックを片手に一度はお越しいただきたいです。ガイドは里山の会にございますので水・木曜日の午前中に電話で申し出てください。(0774-64-4183)

尾根筋ハイキングコースの大部分は一般道を利用していますが、登山口付近は竹藪の中に設定した関西電力の高圧線の点検ルートを活用しています。そして通路の周囲は背の高さをはるかに超える細道が続く急な坂道で、かなり厳しい上り道です。この日地元の方との出会いがあって、通路の近くにイノシシなどを捕まえる装置(罠・くくりわな)が仕掛けてあるので十分注意してほしいとお話がありました。これを聞いた森島さんは通路から横にそれることなく歩いて下さいと厳しく参加者全員に徹底していただきました。山の地主は近年、筍が絶滅させられ収入が得られなくなってきました。それで狩猟解禁のこの時期できるだけ捕獲しておこうとされています。たまたまこうした対策していることを知ることが出来たので無事に難所を通過できました。入り口に注意の看板が掛けてありましたので気がつきました。コースを注意深く進んでいただきたいと思いました。仕掛けが作動しますと素人ではなかなか外せない仕掛けになっていますし、獣に気づかれないように仕掛けられていますからご注意ください。

くくり罠は、イノシシやシカなどの獣を捕獲するために古くから使われている道具です。
獣の足をワイヤーで「くくる(括る)」ことにより捕獲します。毎日点検が必要



同志社大学サッカー部ボランティア
木津川希少種植生調査保全活動
集草作業



12日は前夜からの雨が朝まで続き作業時には止んでくれるかと気がもめました。9時30分に興戸駅に全員が揃って八幡に移動しました。雨がしづれている中で作業開始。ところが濡れていて重たくて、苦労しながら若い力で頑張ってくださいました。

2023年 里山の会十大ニュース候補

- 1 1月27日 竹ペン製作で関西連合との話し合い
- 2 1月21日 勤労者社会福祉会館 地域説明会 宇治市から始まる
- 3 1月28日 京大ラボラトリーで中聖牛組み立てる
- 4 2月21日 ヤマトサンショウウオ5匹を確認
- 5 3月04日 講演会オオサンショウウオの展示などで165人参加
- 6 3月30日 炭窯開き 打った薪炭組合の植西干宇さんに資度を受ける
- 7 4月08日 ヤマトサンショウウオの水路に土嚢袋が置かれ池が干しあがる
- 8 4月10日 会誌巻頭の言葉佐伯功勝氏了解
- 9 4月15日 竹門康弘氏退官記念集会
- 10 4月17日 光田氏理事長依頼了解される
- 11 4月28日 通常総会
- 12 5月04日 近鉄鉄橋下で死亡事故発生
- 13 5月13日 慰労会19人参加
- 14 5月23日 里山の会軽トラ玉突き事故発生
- 15 6月02日 ササユリ開花 6月4日五輪開花
- 16 6月10日 魚とり中止 台風2号
- 17 6月15日 近畿エコネット3名来所
- 18 6月17日 ホタルの集う50人参加 キジムーバンド演奏
- 19 6月21日 理事長に大村氏が決意
- 20 7月02日 ジャガ芋掘りと植樹
- 21 7月11日 交響プロ15項目のチラシできる
- 22 7月17日 竹ペン試作公開10人参加
- 23 7月28日 七夕まつり竹笹錦市場等4箇所へ納入
- 24 8月11日 深泥池生き物調査参加する
- 25 8月15日 台風6号で流れ橋流失 玉水浜中聖牛1台流失
- 26 8月20日 近畿子どもの水辺大阪大成功する
- 27 9月01日 木津川漁協へ後援申し入れ
- 28 9月02日 講演会生物多様性について145人の参加
- 29 9月07日 イタセンパラ復活を目指す取り組みで玉水浜ワンド通路草刈り
- 30 9月17日 亀岡アユモドキ捕獲作戦を見学
- 31 9月18日 親子カヌー教室満杯の申込25艇
- 32 9月30日 外来魚駆除の第1回魚とり大会95人の参加で大成功
- 33 10月01日 秋の植物観察10人の参加
- 34 10月08日 京都府生きものフェスタで竹蛇籠製作で大活躍
- 35 10月14日 朝日新聞週間ニュース1000号紹介
- 36 10月22日 城陽環境フェスタ松かさツリーで出店 子どもに大人気
- 37 10月23日 摂南大学ワンド生育調査実施
- 38 11月09日 農園の生き物冊子完成
- 39 11月11日 アユの流下調査始る18日は木津川で未観察発生
- 40 11月18日 フィランソロピー協会助成金紹介
- 41 11月17日 ハイキング・ガイド冊子できる
- 42 11月29日 木津川希少種生育調査管理業務・除草作業完了35ヶ所
- 43 12月09日 里山農園玉ねぎ植付300本 7人参加
- 44 12月12日 同志社大学サッカー部ボランティア3日間(12~14日)
木津川希少種植生 除草集草作業応援21人
- 45 12月12日 冬の昆虫観察と第4回イタセンパラの復活を目指す会実行
- 46 12月24日 しめ縄づくり

皆さんから十大ニュース候補項目提案を、28日事務局会議会までお待ちしています。

どしどしお寄せください。

事務局会議出席者全員で投票で決定します。どなたもご出席ください。